

令和7年 **6** 月 くらしのお手入れ



「生き物汚れ」しっかり落とす 外壁・

雨戸・・・外回り掃除術

*外回りの汚れの原因は大きく2つ

*物理的なもの：泥や砂、花粉、ばい煙。

*生き物による汚れ：細菌（バクテリア）やカビ、藻やコケなどの微生物が原因。

*泥やばい煙といった物理的な汚れが、生き物汚れの発生や繁殖の足掛かりに。

*まずは水洗いで落ちるかどうかを試してみます。

*生き物汚れを落とすにはもう少し強い力や薬剤が必要になります。

*高压洗浄機やより硬いブラシを使う方法、カビやコケを落とす専用の薬剤を使う方法など。

*外壁の塗装や材質を傷めないよう注意が必要。

☆住まいの外回り掃除のポイント

●外壁やバルコニーの汚れには、カビやコケなどの「生き物汚れ」が多く含まれる

●泥砂やホコリは微生物が定着する足場となり、生き物汚れの原因になりやすい

●生き物汚れを根から落とすには、塩化ベンザルコニウムを使った洗浄が効果的

(2025年5月17日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



6月の住まいのお手入れ わが家の定期診断チェックポイント



基礎

●目的

- * 住宅と土地をつなぐ重要な部分。
- * 異変を早期に発見することが重要。

●方法

- * 1年に1度、外回りを目視でチェック。
- * 5年に1度程度は床下にもぐり、内側から状態をチェック。

●ポイント

- * コンクリートにヒビが入っていないかをチェック。
- * ヒビの幅と深さを記録し、経年変化を見ます。
- * ヒビが大きくなるようであれば、工務店に相談。

(参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」)

